

西国第十二番 岩間山

御本尊／千手観世音菩薩 開基／泰澄大師

真言宗醍醐派 正法寺

願いは叶いますよ

山主 壁瀬宥雅

12番札所の正法寺、山上の寺です。昔は11番札所の上醍醐から下醍醐とは反対方向の東側へ一度山を下り、そして、さらに東の山を登り、正法寺に参拝されていました。今は、琵琶湖畔から、瀬田川沿いの13番の石山寺さんの近くを通って、東の方から上がってこられる方が大半です。その多くは自動車かバスで来られます。

しかし、徒歩で、巡礼に来られる方がいなくなったというわけではありません。上醍醐からの道は、険しいだけでなく、道標も整備されています。慣れた人に案内して頂かないと、迷います。そんなこともあるのか、徒歩の方も瀬田川の方から来られます。先に13番の石山寺さんで朱印を頂いてから、岩間山に上られる方も多いですが、中には

律義にも、石山寺さんの前を通り越して、12番の岩間山に来られる方もおられます。徒歩で来られた方は、登山の苦勞がそうさせるのか、お土産の品や、お守り等を求められることが多いです。ある時、徒歩で来られた二十代ぐらいの青年が、お守りを手に取り、じっと見つめておられました。五分、いや十分近く経った頃、お守りを手にして、料金所の方に来られました。悩んだ末に授かることにされたのだろう、と思っていると。「このお守り、納めにこないと罰が当たりますか？来年はこれません。次にお参りできるのはいつになるか分かりません。大丈夫でしょうか？」と。ビックリしました。「大切して下さるなら、罰をあてるようなことを観音様はされません。また、来られる機会があれば納めて下さい」と伝えま

した。ほっとしたのか、青年はお守りを授かり、徒歩で山を下っていききました。その背中に、思わず「願いは叶いますよ」と声を出さずに言いました。

